

ゴーヤの育て方

ワンポイント

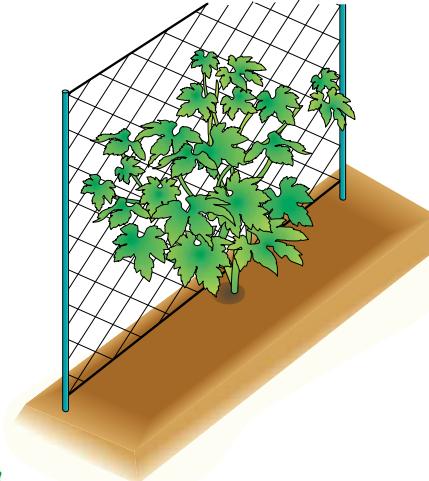
- ①ゴーヤはビタミンC、ミネラルを豊富に含みます。
- ②連作障害を起こさないように、2~3年ウリ科（きゅうりなど）を栽培していない場所を選びましょう。
- ③グリーンカーテン作りには、摘芯・誘引をしつかり行いましょう。
- ④肥料切れ・水切れに注意しましょう。

栽培カレンダー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
植付時期				■								
収穫時期							■	■				
追肥							■	■				

※時期は目安です

1 元肥・植え付け・誘引

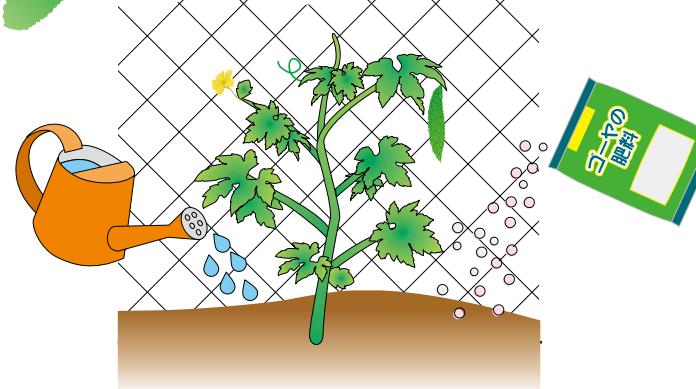


植付け前に肥料を土に混ぜておきます。つるを伸ばして広がるので、地植えの場合には、株間を50cmほどあけましょう。プランター栽培の場合は大きめの容器を使います。つるが伸び始める前にネットなどを張り、誘引します。

●元肥

植付けの1週間ほど前に軽く土と混せてください。

2 水やり・追肥

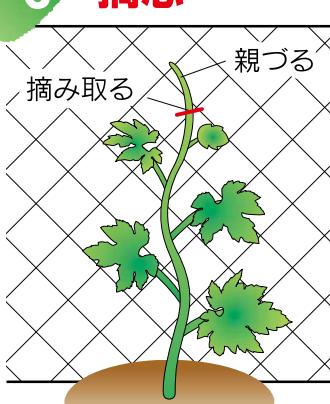


プランターの場合は水分の蒸発・流出が早いので、こまめに水やりします。追肥は株元から離れたところで土に混ぜるとよいでしょう。

●追肥

植付け30日後から2週間置きに与えます。

3 摘芯



本葉10枚くらいのところで親づる（主枝）を摘み取ります。そうすることで側枝が広がるように伸び、葉の枚数が増えやすくなり、日除けに使えます。また、花や実の付く数が増えやすくなります。

4 開花・収穫



ゴーヤは雌雄異花なので受粉させてやると実が付きやすくなります。雄花の花粉を雌花のめしへに付けてあげます。

ゴーヤは未熟の状態で収穫します。イボイボが膨らんできたら収穫期です。熟れすぎると黄色くなつて破裂するので注意してください。

グリーンカーテン

